

ダंकロム・ソフトⅢ

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

* 【形状・構造及び原理等】

- 1) 種類：歯科鑄造用ニッケルクロム合金（冠用）
- 2) 形状：ショット状
- 3) 成分・分量：

ニッケル	80.5%
銅	7.0%
クロム	6.0%
その他 (錫、シリコン)	6.5%

- 4) 原理：本合金製品は加熱にて溶融し、鑄造後冷却を経て固体となる。
- 5) 物理的性質：

硬度	200HV
伸び	10.0%
液相点	1304℃
引張強さ	441MPa
密度	8.3g/cm ³

【使用目的又は効果】

主にクラウン、ブリッジなどの歯科修復物、補綴物又は装置を作製すること。

【使用方法等】

- 1) ワックスアップ
通法によりワックスアップを行います。
- 2) 埋没
埋没材はりん酸塩系埋没材を使用してください。クリストバライト系埋没材も使用できますがりん酸塩系埋没材に比べて強度が落ちるためリング底面を厚くする必要があります。また溶湯が多いと焼付きや、パリの発生などの原因となることがあります。
- 3) 焼却・融解鑄造
鑄造リングは埋没材の規定のスケジュールに従って焼却した後、鑄造してください。
●キャストタイミングの目安
<酸素とガス融解の場合>
一塊になった金属の膜が割れ「クルッと」回ってから約2～3秒後。
<大気中での高周波鑄造機の場合>
一塊になった金属の影が消えて1～2秒後。
※ただし上記タイミングはあくまで目安であり、鑄造量や鑄造機の種類によっても異なります。
- 4) 鑄造物の取り出し
鑄造後は室温までリングを放冷してから、鑄造物を取り出します。
- 5) 研磨
通法により研磨を行います。
- 6) 合金の再使用
再使用される場合は、新しい合金を等量加えてご使用ください。
- 7) ろう着
ろう着は歯科ニッケル・クロム系合金ろう等を通法に従って使用してください。
●推奨するろう材
歯科用ニッケル・クロム系合金ろう
「ダンミット」

【使用上の注意】

- 1) 使用注意
 - ① 本合金の鑄造設備付近には局所排気装置、換気扇などを設け、密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。
 - ② 合金の研磨作業等の際には粉塵による人体への影響を避ける為、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。
 - ③ 合金を融解する際、稀に破裂する恐れがあるので眼鏡やゴーグルなどで目や顔を覆うこと。
 - ④ 本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある医療従事者は手袋などを着用し、直接接触が無いようにすること。
 - ⑤ 歯科用フラックスを使用する場合にはその説明書に表示してある使用上の注意事項を守ること。
 - ⑥ 他の合金と混溶しないこと。
 - ⑦ 本合金は記載の用途以外には使用しないこと。
 - ⑧ 歯科医療有資格者以外は本合金を使用しないこと。
- 2) 重要な基本的注意
本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【保管方法及び使用期間等】

【取扱い上の注意】

歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社日本歯科金属
住所：〒595-0024
大阪府泉大津市池浦町5-13-30
TEL.：0725-51-7786
FAX：0725-33-8870